

# 紫

〜東方少女催淫〜











# 紫

（東方少女催淫）







へえ…  
ようやく  
その気になって  
くれたのかな？

…そう捉えて  
くれても  
構わないわ

無駄なことは  
したく無いし…

なら、  
私も楽しもうと  
思っただけ

それじゃあ、  
お手並み拝見と  
いこうかな

ん…っ

今の私は、  
彼には  
逆らえない

あの薬の  
せいだ

—そう、

いい…わよ…

まずは…  
唾液を  
まぶして…

命令には  
抵抗出来ず

それにしても  
大きいわね…

これも…  
薬のせいなの？

能力も  
封じられて…

これが…

霊夢や…  
幽々子…

藍達を…っ

感覚も、  
歪められ  
ている





ん…っ  
太い…っ

あ…が…外れ  
ちやいそ…っ

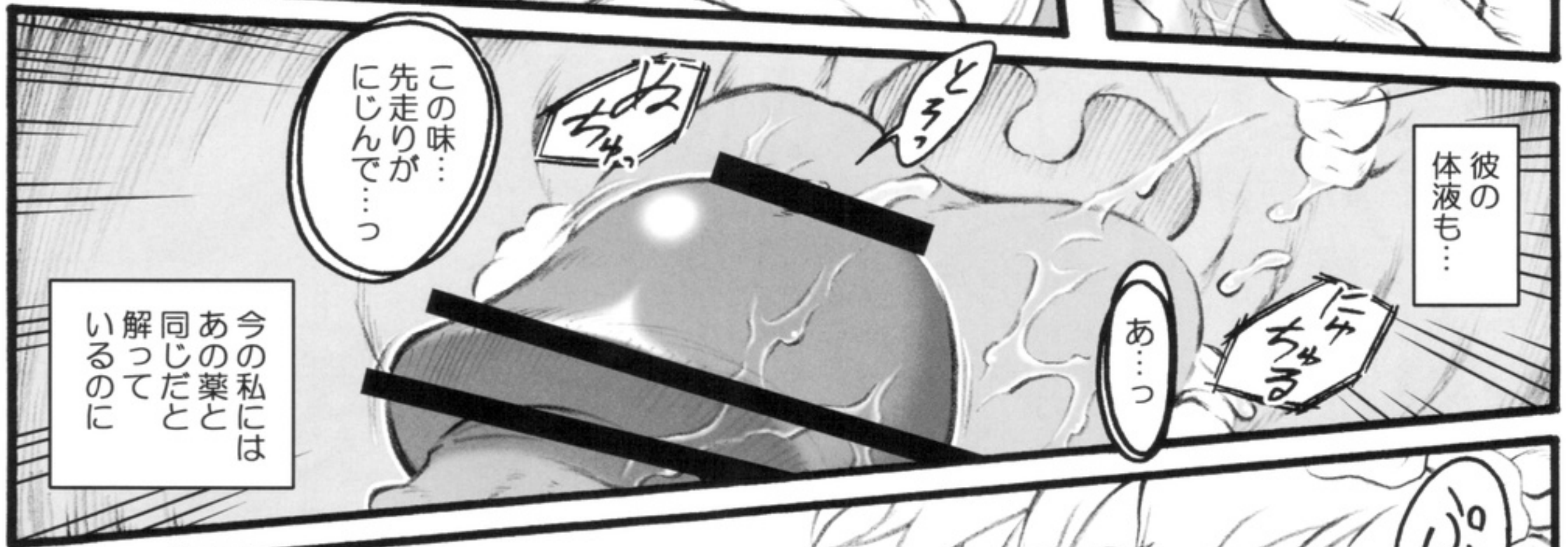
ぐんぐん

ぬるぬる



そむかひ…

ぐんぐん  
ぐんぐん



この味…  
先走りが  
にじんで…っ

彼の  
体液も…

あ…っ

今の私には  
あの薬と  
同じだと  
解って  
いるのに



ぐんぐん

私の口は  
もう

やだ、私も…

よだれ、  
こんな…っ

これを  
美味しいと  
感じて  
しまっ









こんな...



そうかい？  
なら  
そろそろ次を  
して欲しいな

それでも

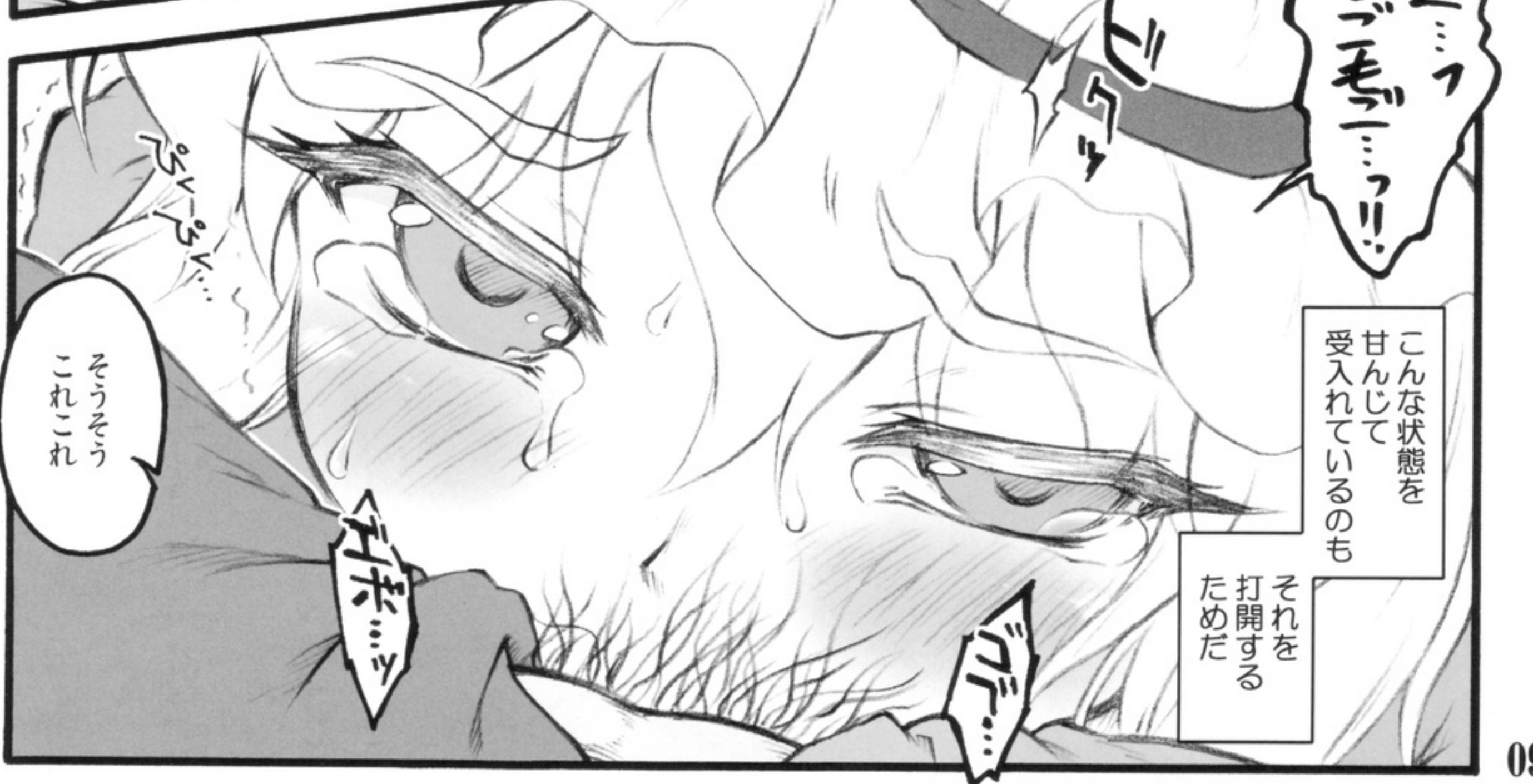
わ、解ってる  
わよ...



私の心は、  
まだなんとか  
元のまま

正気を  
保っている

一気に...っ



モグモグ...!!

こんな状態を  
甘んじて  
受入れているのも

それを  
打開する  
ためだ

そうそう  
これこれ



こんな行為に  
耐えているのも

ただ、  
機を窺って  
いるだけ

それじゃあ、  
ちよっとガマン  
してくれ

でも…

こんな…っ  
のご…乱暴に…

壊れちゃっ…っ

いいえ…

もう壊されて  
しまったのかも…

こんなに激しく  
されても…  
おえっってならなく  
なってるし…

でも  
私の体は

どんどん慣れて  
しまっている





射精たあ...  
のどの奥に  
直接...!!

ビュッ



あ... 私... 吸い出しちゃってる...

入り口  
ふさがっ  
てるのに  
何度も  
嚥...  
何度も  
嚥...  
何度も  
嚥...

もっと気持ちよめへ  
射精してもいえる  
ように  
のどだに  
吸ってる...



カッ  
カッ  
こそぎ取られ  
ちゃった...

のどの粘膜...  
ベロンって...

当たり前にな  
ってき  
てしまっている

じいじい事が





こんな…一度に  
飲みきれない  
くらい…

それに  
濃くっ…

抵抗を  
感じなくなっ  
てきている



もう…っ  
射精し過ぎてしょ…っ

私の体が悦んで  
しまう事も

何度も何度も  
繰り返されて

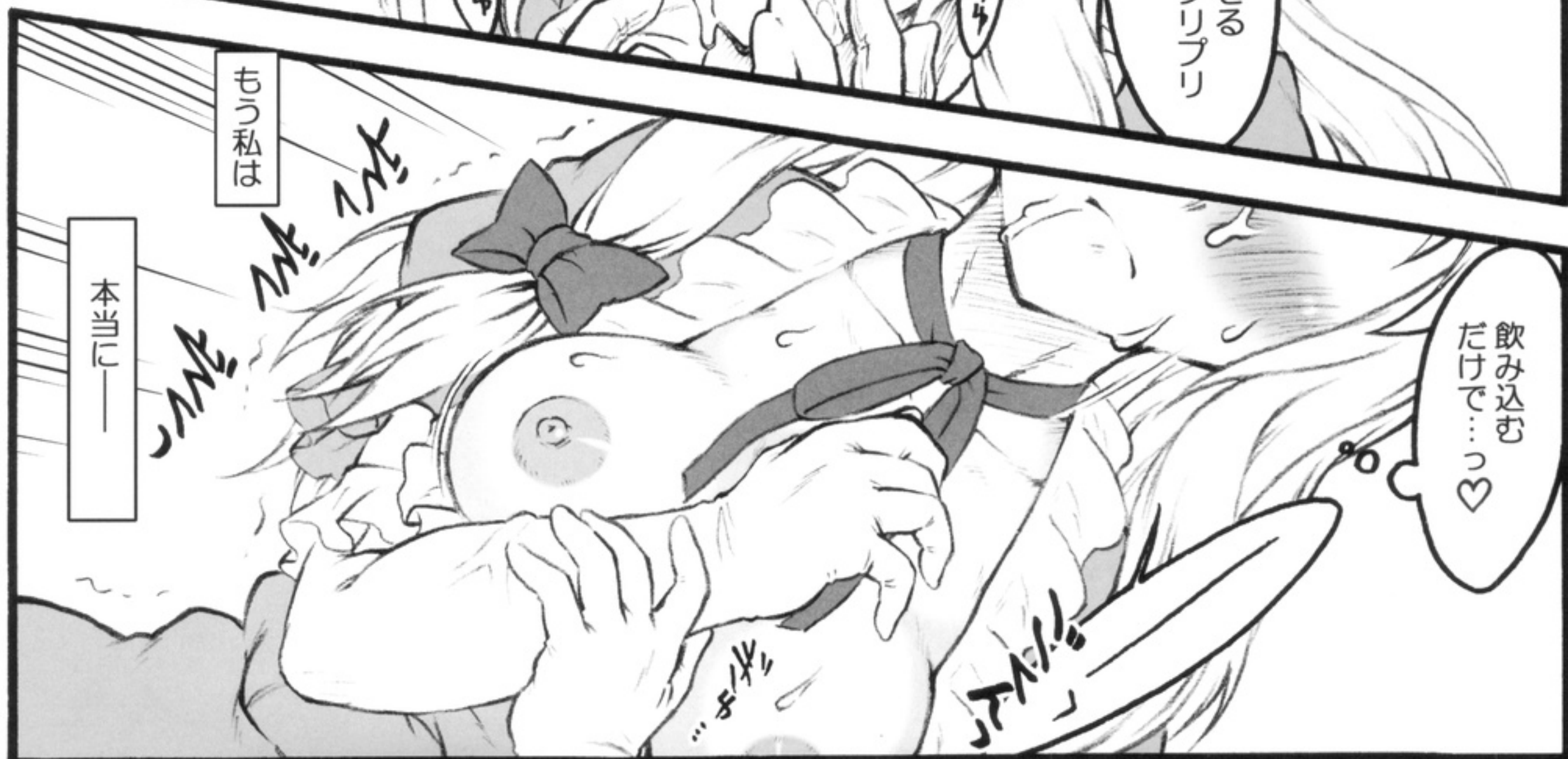


急がないと  
早く  
どうにか  
しないと

飲み潰せる  
くらっぷっ  
っ…

こんなの  
飲まされたって  
いう事…

反芻しちゃっ  
たら…



飲み込む  
だけで…っ♡

もう私は

本当…





# 紫

（東方少女催眠）





『月の頭脳による  
陰謀は既に  
破綻した』——

あ……っ

あなた達……っ!?

藍の報告は  
間違っっては  
いなかった



ただしそれは、  
彼女自身の  
手を離れ

藍さえも  
巻き込んで  
暴走していた

霊夢も

幽々子も

誰もがこの  
渦に取り込ま  
れていた



そんな……っ

彼女が作った薬は  
もはや私の力も  
彼女自身の能力も  
及ばない  
得体の知れない  
物になっていた

変わってしまった  
あなたと、  
そうでないあなた  
その境界を  
いじろうとした  
ってところ  
かしら

少し遅かったわね  
もう能力も自分の  
自由には使えないの





でもまだ薬の効きが足りないみたいだし

スルル...

もう一度漬かってね♪

私の体はそれに偶々まで犯され作り替えられて

もう私の物では無くなってしまった



もうどれだけの時間が流れたのか

大丈夫ですよ 後片付けは私が入りますから 気兼ね無く 何度でも...

来る日も来る日も 下ごしらえの 済んだ私の体に 様々な仕込み、 条件付けを 施していく



ちゅぽん、ね?

こんなの ガマンなんて ムリでしょ??

私の心とは 関係なく

私の体を

彼女たちと同じように



ん……

今の私は  
もう

ご馳走様……  
でした……

どのみち、  
彼に従う事  
しか出来ない

それで……

やっぱり  
こっちでも  
するのよね……？

彼の求めに  
応じ

彼の望みに  
応える

ん……！

そのための  
モノに  
なるしか  
ない





あんなに  
出したのに……っ

またどンドン  
大きく……

彼を悦ばせる事を  
自身の喜びとする  
最大限  
都合の良い女

堅く……っ



だから……  
そうなる

ん……!

快樂には  
あらがえず  
従順に  
求めてしまう

そういう  
自分になる



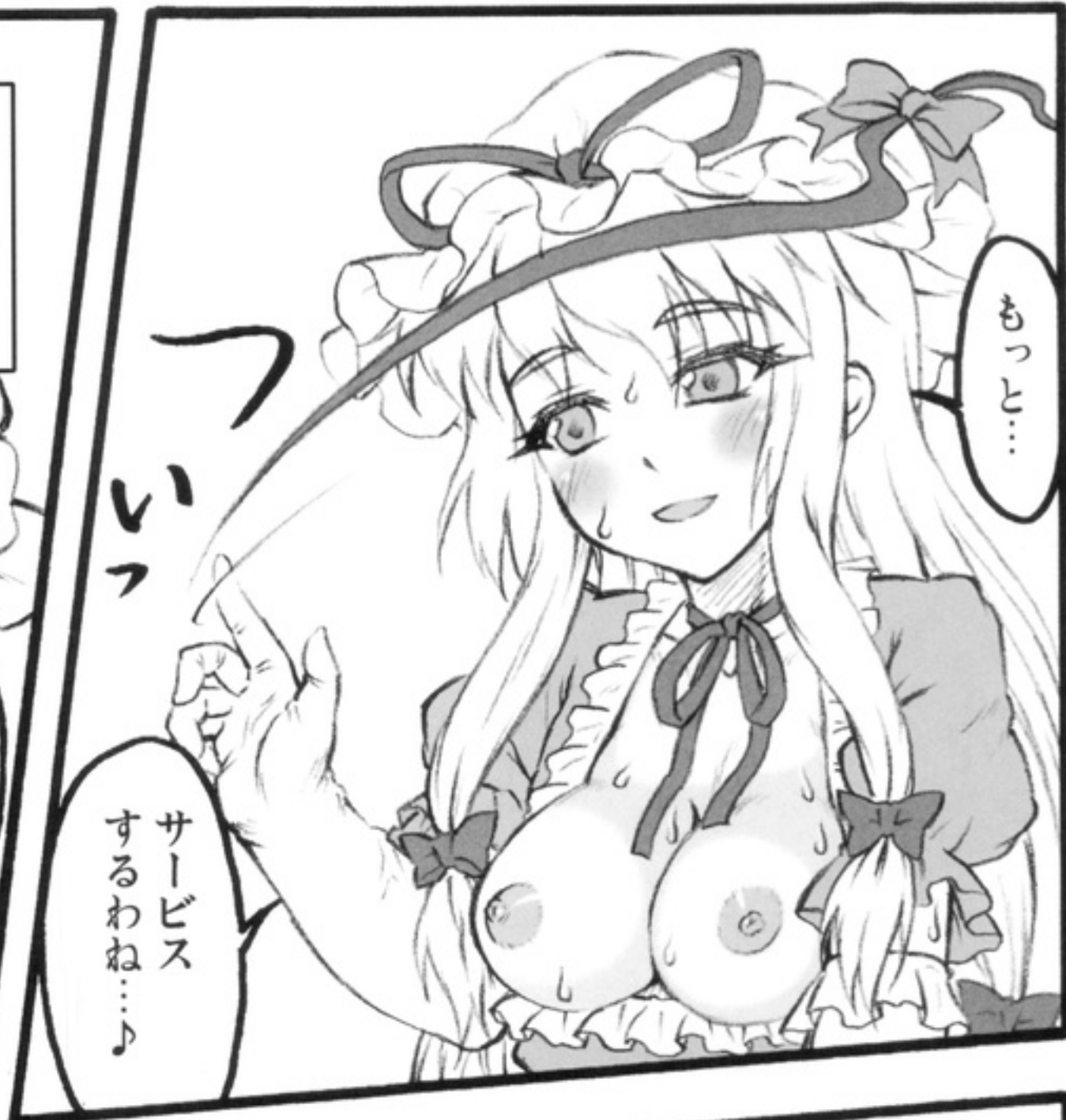
そういう  
自分を

私の……ナカ……っ♡

どうかして……っ

——演じよう





もじど...

サービス  
するわね...



能力は

完全に  
封じられている  
わけじゃない

ふふ...っ♪

ギ

今度は  
両方の口で  
楽しませて  
あげる...♡



しよ...

よ...



こじこじ事  
には

少しだけ  
使う事が  
出来る



勿論、  
彼に危害を  
加えたり

薬を無効化  
するような  
使い方は  
出来ない

既に  
この薬は、  
彼や彼女達と  
影響し合って

本来の性質、  
効能を  
変化させている

口で感じてくれたの  
ナカで直接解るって…

—って、  
いけない  
いけない

だから  
実際は  
そのあたりの  
条件に  
抜け道が多い







例えば――

ほら……っ  
私が……  
こんなに  
してあげてるん  
だから……っ

こういう事の  
最中は特にそれが  
目的で無くても  
能力が  
使えてしまう



ガマン  
してなごい……  
そのおち……っ

あ……

な……  
十……  
い……

射<sup>だ</sup>精しちやい  
なさいよ……っ♡

能力についての  
制限も緩く  
なっている

そしてこの  
綻びは









でも……っ  
だめえ……っ

それでも  
条件付けられた  
行動を取られれば

今の私は簡単に  
イカされて  
しまう



そうされない為の  
従順な演技

ガマン……  
しないと……っ



ひとたび  
絶頂して  
しまえば

いったら……  
またダメに  
なっちゃう……っ

もう本当に  
快樂には  
抗えなくなる



——そして、  
それはクリアした





いじりまわ…っ!!



よし…っ

だから  
今なら



別の場所へ  
スキマを  
繋ぎ替えて



ここから…



あら、  
それはダメよ

えっ

ぬ

ト  
ッ

あ

ふえっ？

ぬ

ぬ

ふ

ッ

ッ









こ・ん・な・に・キ・モ・チ・イ・  
ん・だ・か・ら



ほら  
折角の  
ご主人様のモノ...



しっかりイって  
堪能しなきゃ  
勿体ないわよ?

せ・っ・か・く・...っ  
ガ・マ・ン、した・  
の・に・...っ





イク...っ  
イっぢぢぢ...っ

ビュン

ゴクゴク

キョー

ニャー

ニャー

キュン♡

キョーン♡

ダメにっ  
なるう...っ

ガマン  
してた分...っ  
全部来ちゃう...っ



『紫～東方少女催淫～』

発行：塵芥 <http://akuta.info/>

発行者：破箒 芥 [chiri\\_akuta@hotmail.co.jp](mailto:chiri_akuta@hotmail.co.jp)

2011年12月30日初版発行

印刷：アクセス出版株式会社

連絡先：<http://akuta.info/>(web site)

[chiri\\_akuta@hotmail.co.jp](mailto:chiri_akuta@hotmail.co.jp)(e-mail)





ああ、  
助かったよ

君の言った  
通りになったね

だから私が控えて  
おいて正解だった  
でしょう？



ハマ...

もじ...

本当に  
危ないところ  
でしたのよ？



まあ、  
こうなる事は

よくわかりました  
からね



え





To Be Continued ... ?







